

**2020年4月改訂（第6版、販売元記載削除による改訂）
*2020年1月改訂（第5版、製造販売業者社名変更による改訂）
貯法：密栓し、しゃ光して室温保存すること。
使用期限：容器に表示

（使用期限内であっても開封後なるべく速やかに使用すること。）

必ずこの添付文書を読んでから使用すること。

マイクロシールドスクラブ液4%はマイクロシールド4の販売名を変更した製剤である。

手指用殺菌消毒剤

MICROSHIELD® Skincare Products

マイクロシールド® スクラブ液4%

禁忌(次の場合には使用しないこと)
クロルヘキシジン製剤に対して過敏症の既往歴のある者

【組成・性状】

1. 組成

1) 成分

マイクロシールドスクラブ液4%は日本薬局方クロルヘキシジ
ングルコン酸塩液を20% (v/v%) [クロルヘキシジグルコン酸
塩として4% (w/v)] 含有する液剤である。

2) 添加物

添加物としてポリオキシエチレンニルフェニルエーテル、ヤ
シ油脂肪酸ジエタノールアミド、ヒドロキシエチルセルロース、
pH調整剤、赤色102号及び香料を含有する。

2. 製剤の性状

本剤は淡赤色澄明な粘稠性の液体でわずかに特異なおいがある。
pH：5.0～5.6

【効能又は効果】

医療施設における医師、看護師等の医療従事者の手指消毒

【用法及び用量】

1. 術前、術後の術者の手指消毒の場合

手指及び前腕部を水でぬらし、本剤約5mLを手掌にとり、1分間洗
浄後、流水で洗い流し、更に本剤約5mLで2分間洗浄をくりかえ
し、同様に洗い流す。

2. 1. 以外の医療従事者の手指消毒の場合

手指を水でぬらし、本剤約2.5mLを手掌にとり、1分間洗浄後、流
水で洗い流す。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の場合には慎重に使用すること)

薬物過敏体質の者

2. 重要な基本的注意

ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際
してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏
体質の有無について十分な問診を行うこと。

3. 副作用

同種同効剤で調査された807例中2例(0.25%)に手指の湿疹様発疹
又は手指の軽度掻痒感の副作用が報告されている。

1) 重大な副作用

ショック(頻度不明)、アナフィラキシー(頻度不明)：
ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察
を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合
は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

2) その他の副作用

過敏症：発疹等(0.1%～5%未満)があらわれることがあるので、
このような症状があらわれた場合は使用を中止するこ
と。

4. 適用上の注意

- 1) 手指消毒以外の目的には使用しないこと。
- 2) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に
入った場合には、直ちによく水洗すること。
- 3) 溶液の状態で長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を
起こしたとの報告があるので、注意すること。

日本標準商品分類番号	
872619	
承認番号	22100AMX01179000
薬価収載	対象外
販売開始	2015年12月

5. その他の注意

クロルヘキシジグルコン酸塩製剤の投与によりショック症状
を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジン
に特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある¹⁾。

【薬物動態】

吸収・排泄

注：日本人における薬物動態についての成績は得られていない。
(海外での成績)

標識された5%もしくは4%クロルヘキシジグルコン酸塩液を用い
て、クロルヘキシジグルコン酸塩の吸収について検討した。

健康人5名の前腕部に¹⁴Cで標識されたクロルヘキシジグルコン酸
塩液を塗布し、3時間放置後、血中及び糞尿中の濃度を測定した。塗
布6時間後及び24時間後の血中及び塗布後10日間の尿中には¹⁴C標識
物質は検出されなかったが、塗布後10日間の糞便中に2名に¹⁴C標識
物質が検出された(塗布量の0.009%以下)。

健康人15名において4%クロルヘキシジグルコン酸塩液を用いて手
指及び腕の消毒を1日5回、週5回の条件下、3週間行った。消毒30分後
に採血し分析したところ、クロルヘキシジグルコン酸塩及びその
誘導体は検出されなかった。

【薬効薬理】

1. 作用機序

比較的低濃度では、細菌の細胞膜に障害を与え、細胞質成分の不
可逆的な漏出や酵素阻害を起こし、比較的高濃度では細胞内のたん
白質や核酸の沈着を起こすことにより、抗菌作用(殺菌作用)を
示す^{2)、3)}。

2. 殺菌作用

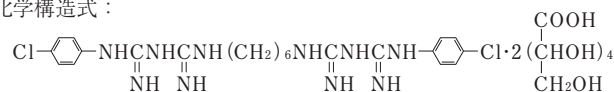
本剤の各種細菌に対する最小発育阻止濃度は既存の4%クロルヘ
キシジグルコン酸塩製剤と同等である⁴⁾。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：クロルヘキシジグルコン酸塩

化学名：1,1'-hexamethylenebis[5-(4-chlorophenyl)biguanide]
digluco-nate

化学構造式：



分子式：C₂₂H₃₀Cl₂N₁₀ · 2C₆H₁₂O₇

性状：本品は無色～微黄色の澄明な液で、においはなく、味は苦
い。本品は水又は酢酸(100)と混和する。本品1mLはエタ
ノール(99.5)5mL以下又はアセトン3mL以下と混和するが、
溶媒の量を増加するとき白濁する。本品は光によって徐々
に着色する。

比重₂₀²⁰：1.06～1.07

【取扱い上の注意】

1. 経口投与しないこと。誤飲した場合には、牛乳、生卵、ゼラチン等
を用いて、胃洗浄を行うなど適切な処置を行うこと。
2. 本剤を希釈せず、原液のまま使用すること。
3. 本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤
で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸
ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。
4. 他の洗浄剤などと混ぜないこと。

【包装】

500mL

【主要文献】

- ¹⁾大田隆行：クロルヘキシジンによるアナフィラキシーショック例における特異的IgE抗体の検策 アレルギー33(9),707 1984
- ²⁾Hugo W.B.et al. : The effect of chlorhexidine on the electrophoretic mobility, cytoplasmic constituents, dehydrogenase activity and cell walls of *Escherichia coli* and *Staphylococcus aureus*. *J Pharm Pharmac* **18**, 569-578 1966
- ³⁾市川晃ほか：緑膿菌に対するChlorhexidineの影響 日本口腔科学会誌24(1), 55-60 1975
- *⁴⁾マイクロシールド4 4%(w/v)グルコン酸クロルヘキシジン製剤の殺菌効果について 日本エア・リキード合同会社社内資料

***【文献請求先】**

日本エア・リキード合同会社

〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町1番36号
TEL.06-6481-7855

***【製造販売業者】**

日本エア・リキード合同会社

〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町1番36号

この添付文書を紛失しないようご注意ください。万一、紛失された場合には速やかに弊社までご請求下さい。
また、この添付文書の内容は改訂される場合があります。

®登録商標